

令和5年度第8回沼田市教育委員会会議録

1 期日

令和5年11月21日（火）

2 場所

テラス沼田庁議室

3 出席者

竹之内篤教育長、中村春夫委員、永井和恵委員、武藤英子委員、長谷川清委員

4 沼田市教育委員会会議規則第19条第3号による出席者

北澤昇教育部長、角田紀男教育総務課長、林武史学校教育課長、小野利明生涯学習課長、原澤秀樹文化財保護課長、生方純也スポーツ振興課長、栞原満博教育総務課長補佐

5 開会宣言（午前9時30分）

6 会議録の承認

7 日程第1 会期の決定

会期は、11月21日の一日と決定

8 日程第2 会議録署名委員の指名

教育長が武藤英子委員を指名

9 日程第3 教育長報告

（教育長）

教育委員の皆さんには、大変お忙しいところ、市文化祭オープニングセレモニー、市町村連協全体研修会、教育水準向上研究授業研究会、伝統芸能発表会など、多くの行事に出席いただき感謝申し上げます。今年度は感染症法上の見直しもあり、スポーツの秋、芸術の秋と言われるように、スポーツ大会や文化祭等の行事がコロナ前に戻ってきていると実感している。教育委員の皆さんには、引き続き教育委員会の事業や学校行事等についてご覧いただき、助言や激励をお願いしたい。

本日は二点、報告したい。

一点目は、行事等における子供の活躍について。

・11月16日に「教育水準向上授業研究会」を沼田北小学校、沼田南中学

校で開催した。指導主事訪問等で授業を見させていただいて常に感じていることだが、沼田市の先生方及び子供たちの取組は素晴らしいと思っている。こういった取組をきっかけとして、更なる授業の充実と子供たちの学力向上を図っていきたいので、委員の皆さんも気付いた点があれば、事務局へ上げてもらいたい。

- ・ 11月18日に「子ども議会」が行われた。25人の小中学生及び高校生が参加して、どの児童・生徒もしっかりとした態度で質問をしていた。また、これまでは再質問することはほとんどなかったが、今回は2名の生徒から再質問があり、前向きな姿勢を感じた。教育委員会関係では、給食費について、利根町の人が気軽に利用できる図書館づくりについて、教員の働き方について、ICT機器の今後の活用について、4項目の質問があったが、どれも沼田市の将来をしっかりと考えたものだった。
- ・ 11月19日に「伝統芸能発表会」が行われた。日本舞踊など伝統芸能を学んでいる子供たちの発表が、利根沼田文化会館大ホールで行われた。文化の継承という観点からも、このような活動は大切であると強く感じた。内容も充実していることから、もっと多くの皆さんにご覧いただきたいと感じたところであり、来年度に向けた方策について今後検討していきたい。
- ・ 11月23日に「利根沼田ロードレース大会」が白沢支所周辺で行われる予定である。小中学生をはじめ多くの皆さんに参加していただく予定となっているので、元気な姿に触れたいと考えている。

二点目は、11月の定例校長会の指示伝達事項について報告したい。

- ・ 教育課程の管理に関連して、様々な機会を有効に活用して、授業改善・学力向上につなげていくこと。
- ・ 諸課題への対応に関連して、現在学校が抱えている部活動の土日の地域移行等への諸課題に対し、学校評議員会や学校運営協議会の機能を生かすとともに、学校と教育委員会が連携協働して、自校の状況の把握、来年度以降を見据えた検討を各学校で進めること。
- ・ 危機管理に関連して、鳥獣害被害の防止、交通事故の撲滅に向け、保護者や地域との連携協働を更に図るとともに、児童生徒が自分の身は自分で守ることについて、指導を引き続き徹底していくこと。

(中村委員)

学校訪問や公開授業、教育水準向上授業研究会に出席したが、教員の学び続ける姿勢を改めて認識し、頼もしく感じたところである。授業研究会の教育長挨拶は、あらかじめ録音したものを再生していたが、今後の卒業式や入学式でも、同様の方法で各小中学校が一斉にできたら良いと感じた。県市町村連絡協議会は、全体研修会が4年振りに開催され、事務局は事前準備が大変だったと思う。馬場美香先生の講演も好評だった。また、学校訪問時に気付いたことだが、交換が必要と思われる古い蛍光灯が多くあった。予算措置等の対応を検討願いたい。

(教育長)

卒業式や入学式における来賓等の挨拶については、コロナをきっかけに来賓の出席がなくなり、前回から教育委員会のみ出席している。ただし、教育委員会告辞の読み上げはせず、掲示や印刷等による対応をしていた。今後行われる卒業式や入学式では、教育委員会が各校へ出向き、教育委員会告辞を読

み上げる方向で検討しているところである。

(中村委員)

市長や教育長の挨拶を会場で映し、じかに聴いてもらう方法も考えられると思う。

(教育長)

市では考えていないが、学校側の対応が必要なので研究させていただく。

(永井委員)

馬場美香先生の講演がとても良かった。片品村出身で世界で活躍されている方の話だったので、子供たちにも聞いてもらう機会があればいいと思った。また、教育水準向上授業研究会で沼田北小学校を見学した。4年生の音楽の授業だったが、個性がある子供たちが多く、まとめながら授業を進めるのが大変そうだった。複数の先生による手厚い体制のようだが、先生方の苦勞を感じた。

(武藤委員)

馬場美香先生の講演を聴いて、卓球だけでなく、それ以外のスポーツや一般社会人にも通じる話だと思った。遠い存在だったオリンピックを身近に感じることができて、いい機会を与えていただいたと感謝している。

(長谷川委員)

利南幼稚園を訪問した際、職員用のトイレが男女兼用で和式しかないことに違和感を感じた。あと数年で閉園になるから我慢せざるを得ないのかと思った。また、14日の新任教育委員研修会で、県の取組や教育に関する方針を学んだ。学校訪問の際、各学校でそれに沿った授業が行われ、特に沼田小学校の理科の授業はすばらしかった。一方で、不登校やいじめに対する対応や、保護者からの電話も多いと聞き、先生方の大変さを痛感した。14日の研修会では、教育委員として期待されることや役割として、教員・保護者・地域住民とコミュニケーションを図って現場を知ることと話があった。引き続き教育委員活動に精進したい。

(教育部長)

インフルエンザの状況について報告する。現在、利根小学校5年生が学年閉鎖となっている。先週までは、ほかの学年や学校でも学級閉鎖等が発生していたが、今週に入ってから、その1校だけなので減少傾向にある。新型コロナウイルス感染症に関しては報告も少なくなっており、インフルエンザが治まってくれば、通常の授業に戻れると感じている。

・ 次回開催日

次回開催を、令和5年12月22日（金）午前9時30分から予定

(教育総務課長)

- ・ 12月定例市議会付議予定事件（補正予算要求概要）について
- ・ 沼田市学校再編に関するアンケートの実施について
- ・ 学校給食センター調理配送等業務委託に係る公募型プロポーザルの結果につ

いて

- ・ 12月の主な行事予定について

(学校教育課長)

- ・ 12月定例市議会付議予定事件(補正予算要求概要)について
- ・ 令和5年度沼田市児童生徒学校保健活動発表会について
- ・ 令和5年度中学生のための大学講座について
- ・ 部活動の地域展開(地域移行・地域連携)について

(教育長)

中学生のための大学講座について、定員40名に対して参加者は25名とのことだが、どのように分析しているのか。

(学校教育課長)

土曜日の開催ということで、中学生は部活動があることと、3年生は入試が近づいていることなどから、参加者が伸び悩んだところである。

(教育長)

開催時期はこの時期しかないのか。

(学校教育課長)

これまで中学校を会場としていたものを、今年度はテラス沼田に移して学校側の負担を減らすなど、開催方法を改善したところもあるが、今回の参加状況を踏まえ、開催時期については今後研究したい。

(生涯学習課長)

- ・ 12月定例市議会付議予定事件(補正予算要求概要)について
- ・ 第25回柳波賞入賞者について

(文化財保護課長)

- ・ 旧生方家住宅ワークショップ「クラフトテープで作ろう!クリスマス・正月飾り」について

(スポーツ振興課長)

- ・ 集まれスポーツ広場の結果について
- ・ 第35回沼田市民バドミントン大会の結果について
- ・ 第31回市民グラウンド・ゴルフ大会の結果について
- ・ 第61回県民スポーツ大会の結果について

10 日程第4 議案第12号 令和5年度沼田市社会教育功労者の決定について

議事の概要

当該年度、沼田市社会教育の発展に寄与し、本市社会教育の普及及び振興に功労のあったものの表彰について議決を求めるもの

生涯学習課長が議案書添付資料により説明

異議なく報告のとおり決定

11 閉会宣言（午前10時13分）